

科目名	専攻ダンススキル8							年度	2025
英語科目名								学期	前期
学科・学年	ダンスパフォーマンス科 2年次	必／選	選	時間数	30	単位数	1	種別※	実習
担当教員				教員の実務経験	有	実務経験の職種		プロダンサー	
【科目の目的】									
コレオグラファーとして様々な要求に対応できる振付のバリエーションを学ぶとともに、ミュージックビデオ、コンサートなどダンスの目的を理解したうえで制作をする為の知識を実践演習を中心に学んでいきます。									
【科目の概要】									
コレオグラファーとして様々な要求に対応できる振付のバリエーションを学ぶとともに、ミュージックビデオ、コンサートなどダンスの目的を理解したうえで制作をする為の知識を実践演習を中心に学んでいきます。									
【到達目標】									
この科目では振付師になる為に必要な知識、技術を学び、卒業公演では振付から構成、照明プランの作成まで作品（ナンバー）を制作できるようになる事を目標とします。									
【授業の注意点】									
授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5	レベル4	レベル3	レベル2	レベル1				
	優れている	よい	ふつう	あと少し	要努力				
到達目標 A	授業態度も良く、振付師の業務内容・求められるスキルについての知識を理解しており、積極的に努力をする	授業態度も良く、振付師の業務内容・求められるスキルについての知識を理解しているが積極性に欠ける	振付師の業務内容・求められるスキルについて一定の知識・理解がある	振付師の業務内容・求められるスキルについて知識・理解は低いが努力する姿勢がある	振付師の業務内容・求められるスキルについて知識・理解がない				
到達目標 B	授業態度もよく、ニーズを良く理解して振付を作ることが出来、修正も柔軟に行える	授業態度もよく、ニーズを良く理解して振付を作ることが出来るが修正の対応に努力が必要	ニーズを一定レベルで理解して振付を作ることが出来る	ニーズへの理解度に努力が必要だが、振付を作る事が出来る	ニーズへの理解度が低く、振付を作る事が出来ない				
到達目標 C	授業態度もよく、個性・得意分野を生かした振付を作ることが出来、修正も柔軟に行える	授業態度もよく、個性・得意分野を生かした振付を作ることが出来るが修正の対応に努力が必要	個性・得意分野を生かした振付を作ることが出来る	個性・得意分野を生かした振付を作る事が出来るが、講師のサポートが必要	個性・得意分野を生かした振付を作る事が出来ない				
到達目標 D	授業態度もよく、振付を生かす構成を作ることが出来、修正も柔軟に行える	授業態度もよく、振付を生かす構成を作ることが出来るが修正の対応に努力が必要	振付を生かす構成を作ることが出来る	振付を生かす構成を作ることが出来るが、講師のサポートが必要	振付を生かす構成を作ることが出来ない				
到達目標 E	授業態度もよく、他者と連携した振付制作をする事が出来、修正も柔軟に行える	授業態度もよく、他者と連携した振付制作をする事が出来るが修正の対応に努力が必要	他者と連携した振付制作をする事が出来る	他者と連携した振付制作をする事が出来るが、講師のサポートが必要	他者と連携した振付制作をする事が出来ない				
【教科書】									

適時レジュメ・資料を配布する									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】									
成果発表		50%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する						
平常点		50%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する						
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									
科目名		専攻ダンススキル8						年度	2025
英語表記								学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル			評価方法	自己評価
1	職業理解	振付師の仕事を理解する	1	振付師とは	振付師という職業への理解を深める				
			2	業務理解	具体的な振付業務を知り、理解を深める				
			3	求められる力	振付師に求められるスキルを理解する				
2	基礎技術確認	規定課題の習得	1	テーマ理解	どのようなテーマで作られた振付か理解する				
			2	規定課題	規定課題の振り落とし				
			3	反復練習	反復練習をし規定課題の振付を覚える				
3	基礎技術確認	規定課題＋オリジナリティ	1	オリジナリティ	規定課題に続く振付を考える				
			2	動画提出	規定課題+オリジナルの振付を撮影、提出				
			3	フィードバック	フィードバックから改善点を修正				
4	振付発表	振付発表および講評	1	発表1	HIPHOP・HOUSEの振付を制作した個人の発表				
			2	フィードバック	改善点をフィードバック				
			3	ピックアップ	選ばれた振付を全員で実践する				
5	振付発表	振付発表および講評	1	発表2	JAZZ・GIRLSの振付を制作した個人の発表				
			2	フィードバック	改善点をフィードバック				
			3	ピックアップ	選ばれた振付を全員で実践する				
6	基礎技術確認	規定課題の習得	1	テーマ理解	どのような要望で作られた振付か理解する				
			2	規定課題	規定課題の振り落とし				
			3	反復練習	反復練習をし規定課題の振付を覚える				
7	基礎技術確認	規定課題＋オリジナリティ	1	オリジナリティ	規定課題に続く振付を考える				
			2	動画提出	規定課題+オリジナルの振付を撮影、提出				
			3	フィードバック	フィードバックから改善点を修正				
8	振付発表	振付発表および講評	1	発表1	HIPHOP・HOUSEの振付を制作した個人の発表				
			2	フィードバック	改善点をフィードバック				
			3	ピックアップ	選ばれた振付を全員で実践する				
9	振付発表	振付発表および講評	1	発表2	JAZZ・GIRLSの振付を制作した個人の発表				
			2	フィードバック	改善点をフィードバック				
			3	ピックアップ	選ばれた振付を全員で実践する				
10	基礎技術確認	規定課題の習得	1	テーマ理解	どのような媒体で作られた振付か理解する				
			2	規定課題	規定課題の振り落とし				
			3	反復練習	反復練習をし規定課題の振付を覚える				
11	基礎技術確認	規定課題＋オリジナリティ	1	オリジナリティ	規定課題に続く振付を考える				
			2	動画提出	規定課題+オリジナルの振付を撮影、提出				
			3	フィードバック	フィードバックから改善点を修正				
12	振付発表	振付発表および講評	1	発表1	HIPHOP・HOUSEの振付を制作した個人の発表				
			2	フィードバック	改善点をフィードバック				

			3	ピックアップ	選ばれた振付を全員で実践する		
13	振付発表	振付発表および 講評	1	発表2	JAZZ・GIRLSの振付を制作した個人の発表		
			2	フィードバック	改善点をフィードバック		
			3	ピックアップ	選ばれた振付を全員で実践する		
14	振付制作	得意ジャンル での振付	1	選曲	得意ジャンルの楽曲を選曲		
			2	振付制作	1分程度の振付を得意ジャンルで制作		
			3	フィードバック	フィードバックから改善点を修正		
15	振付発表	振付発表および 講評	1	発表	1人ずつ全員の前で発表を行う		
			2	フィードバック	改善点をフィードバック		
			3	ピックアップ	選ばれた振付を全員で実践する		
評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他							
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった							
備考 等							